

教育の現場

平和・環境・自然・歴史・先端技術・エネルギー……さまざまな教育施設

鹿児島県には、環境の大切さや戦争の悲惨さ・命の尊さを問う施設や近代日本の礎を築いた薩摩の歴史を顕彰する施設がいたるところに点在しています。

将来を考える上では、宇宙開発やエネルギーなどについて学ぶことも大切な学習となっていきます。



鹿児島市

尚古集成館

慶応元年(1865)に機械工場として建てられたもので国の重要文化財。常に海外と対峙してきた南九州の先進性と、日本の近代に果たした薩摩藩の役割について学べます。



水俣市 (※熊本県)

水俣市立水俣病資料館

公害の原点といわれる水俣病の貴重な資料を保管し、患者の痛みや差別を受けたつらい体験などを展示。公害・環境学習だけでなく人権教育の場ともなっている。



出水市

出水市ツル博物館
「クレインパーク出水」

ツルの渡来の歴史的や人とツルとの関わり、心温まるエピソード、生態や特徴などを映像やはく製などを交えて紹介。ツルに関するあらゆる情報が揃っている。



南種子町

種子島宇宙センター
「宇宙科学技術館」

種子島東南端の海岸線に面して世界一美しいロケット発射場とも言われる種子島宇宙センター。打ち上げやエンジン燃焼試験の当日以外は、自由に射場の様子を見学でき、センター内にある宇宙科学技術館では、「宇宙開発から天体まで」をわかりやすく学べます。



鹿児島市 桜島

桜島ビジターセンター

桜島の噴火の歴史や、地域の植物、観光情報にいたるまで、桜島に関することをわかりやすく学べる施設です。



鹿屋市

鹿屋航空基地史料館

海上自衛隊鹿屋航空基地に隣接している鹿屋航空基地史料館は、昭和11年鹿屋海軍航空隊として発足してから現在の海上自衛隊鹿屋航空基地に至るまでの、地域住民とともに歩んできた歴史を、平和教育の観点から、豊富に展示された実物資料を基に学ぶことができます。



鹿児島市

維新ふるさと館

幕末から明治にかけて、多くの偉人を輩出した加治屋町に建つ施設。当時活躍した下級武士の生活ぶりや、西郷隆盛・大久保利通らについて、わかりやすく学べます。



南さつま市 加世田

万世特攻平和祈念館

太平洋戦争終戦直前の昭和20年(1945年)3月から7月までの約4ヶ月間に使用された万世飛行場の跡に建っています。ここから201人の陸軍特別攻撃隊員が出撃し、帰らぬ人となりました。



南九州市 知覧

知覧特攻平和会館

隊員達が死を覚悟してから家族や愛する人に向けた遺書や手紙は、感謝の気持ちが詰まっている。胸が熱くなり平和の大切さや家族の絆を実感する。



薩摩川内市

九州電力
川内原子力発電所展示館

迫力あふれる高さ12mの実物大原子炉模型や原子炉を守る「五重の壁」模型などで原子力発電のしくみや必要性をわかりやすく紹介。



南さつま市 坊津

鑑真記念館

日本に戒律を授けるため、渡航の失敗を重ね、更には視力を失いながらも6度目に日本・坊津に上陸を果たした鑑真大師の功績と生涯を知ることができる施設。

